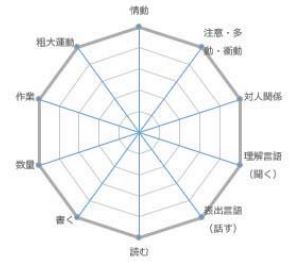


「自立活動」の指導計画を作ってみよう！（実態把握から目標設定まで）

① 保護者アンケートを参考に、本人・保護者の願いを把握する《本人参画型》



② A²のアセスメントレーダーを参考に、指導に活かしたい良さ・強みを把握する《長所活用型》

アセスメントシートや諸検査からわかる得意・課題（チャートの凸と凹）	
得意凸 支援に活かす・伸ばす	
課題凹 支援の検討	

③ 児童・生徒の実態について、A²または「自立活動の指導のための早見表（気になる行動）」を参考にして6区分に整理し、優先課題を選定する（下段に◎または○を記入する）
（障がいの状態、発達や経験の程度、どんなことが好きか、長所や課題について）

健康の保持	心理的な安定	人間関係の形成	環境の把握	身体の動き	コミュニケーション

④ ③で選定した項目を関連付け、①～②を参考に、指導目標及び、指導方法を設定する
★ 本人が苦手なことや、困っていることを改善・克服するために、何ができるか
★ 卒業後や数年後、どうなっていてほしいか（社会参加、QOLの向上を目指して）

長期目標		
	短期目標	指導方法（発達段階、教材・教具の工夫、配慮など）
前期		
後期		

※ 授業研究シートの「アクティブラーナーを支える支援アイデア」や、「自立活動の指導のための早見表（指導の内容）」を参考にする